

事務局からのお知らせ



1. 行事報告

(1) 第 116 回定例研究会

平成 17 年 7 月 1 日 (金) 13:00 より三重大学にて開催。講演は、「三重大 COE 未来エネルギー・コミュニティの成立工学」プロジェクト I について」と題して、三重大学工学部学部加藤征三氏、「燃料電池技術を核とした水素エネルギー社会構築に向けたモデル地域づくり」と題して三重県農水商工部産業集積室室長山川進氏、「フライホイール蓄電装置を利用した電力脈動の低減」と題して三重大学工学部電気電子工学科教授石田宗秋氏によってなされた。講演予稿は、本誌に資料として掲載している。参加者数 50 名 (会員 42 名、非会員 8 名)

(2) 団体会員特別見学会

平成 17 年 10 月 6 日 (金) 13:30~16:25。新日本製鐵株式会社 君津製鐵所 液体水素製造設備を見学。見学者数 65 名。

(3) 特別講演会「水素・燃料電池の規制緩和と安全技術研究」

平成 17 年 10 月 6 日 (木) 9:45 よりタワーホール船堀にて開催。演題 10 件。参加申込者数 165 名 (団体会員 69 名、個人会員・学生会員 17 名、共催会員 26 名、非会員 53 名)

(4) 第 25 回水素エネルギー協会大会

平成 17 年 12 月 14 日、15 日タワーホール船堀にて開催。特別講演は、「水素など次世代燃料の大気影響について」と題して、首都大学東京大学院工学研究科教授梶井克純氏、「バイオマスを利用した発酵水素生産の可能性について」と題して横浜国立大学教育人間科学部教授谷生重晴氏によってなされた。口頭発表 31 件、ポスター発表 19 件 参加者申込者数 182 名 (団体会員 56 名、個人会員・学生会員 41 名、協賛会員 (含学生) 29 名。非会員 (含学生) 56 名)

2. 行事予定

(1) FC EXPO 2006 「第 2 回国際水素・燃料電池展」

リードエグジビションジャパン (株) と共催。平成 18 年 1 月 25 日 (水) ~27 日 (金)。東京ビックサイト東展示場にて開催。約 400 社出席。

(2) 第 117 回定例研究会

平成 18 年 2 月 23 日 (木) 13:20~16:20。タワーホール船堀。「最新の本田の燃料電池自動車について (仮題)」と題して、株式会社本田技術研究所主任研究員井ノ上雅次郎氏、『「アルゼンチン・パタゴニアの風力/水素、ブラジル・バイオマス/水素調査団報告」NEDO 委託「南米の再生可能エネルギーを利用した水素の生産に関する調査団による調査報告」』と題して HESS 事務局局長横浜国立大学教育人間科学部教授谷生重晴氏、三菱重工工業株式会社原動機事業本部主幹技師勝呂幸男氏、川崎重工工業株式会社技術研究所化学プロセスグループ長神谷祥二氏による講演。

(3) 平成 18-19 年度役員および評議員選挙

平成 18 年 1 月に投票用紙を配布いたします。ご協力ください。

(4) 共催・後援等行事

- ・(社) 精密工学会第 313 回講習会「燃料電池実用化への課題と加工・成形技術の役割」(協賛)。平成 18 年 2 月 14 日。工学院大学。
- ・エネルギー・資源学会講習会「水素エネルギー社会への道—ヨーロッパ調査を中心として—」(協賛)。平成 18 年 2 月 28 日。ルーデル市ヶ谷センター。
- ・第 43 回日本伝熱シンポジウム (共催)。平成 18 年 5 月 31 日~6 月 2 日。名古屋国際会議場。
- ・再生可能エネルギー 2006 国際会議 (協賛)。平成 18 年 10 月 10 日~13 日。幕張メッセ。

(5) 国際会議情報など

本協会ホームページをご覧ください。

<http://www.hess.jp>

3. 入退会 (平成 17 年 6 月 11 日~12 月 31 日)

(1) 新入会会員

- ・団体会員：(担当者)
旭硝子株式会社 (加藤 勝久)
財団法人エネルギー総合工学研究所 (池田 郁子)
- ・個人会員：(所属機関名)
加藤 謙 (東亜建設株式会社)
森川 敏匠 (リーマン・ブラザーズ証券会社)
松本 和博 (社団法人日本ガス協会)

西村 顕 (三重大学)
 寺村 謙太郎 (東京大学大学院)
 高田 剛 (東京大学大学院)
 坂田 興 (財団法人エネルギー総合工学研究所)
 渡辺 正五 (財団法人日本自動車研究所)
 鈴木 大介 (デーナージャパン株式会社)
 堀内 匡之 (長野計器株式会社)
 折茂 慎一 (東北大学金属材料研究所)
 中辻 匡之 (ベキニット株式会社)
 遠藤 肇 (株式会社テクノバ)
 福井 壽夫 (日本ピラー工業株式会社)
 柳下 立夫 (独立行政法人産業技術総合研究所)
 首藤 登志夫 (北海道大学)

・学生会員：(学校名)

東 正信 (東京大学大学院)
 Lee Tungi (東京大学大学院)
 前田 和彦 (東京大学大学院)
 寺嶋 千博 (早稲田大学大学院)
 長谷川 幸教 (横浜国立大学大学院)
 森 昌久 (東海大学工学部)

(2) 退会会員

- ・団体会員：バブコック日立株式会社
- ・個人会員：なし
- ・学生会員：なし

(3) 現在会員数

- ・団体会員：58社
- ・個人会員：169名 (休会1名含む)
- ・学生会員：8名

4. 会員増強に対するお願い

国内外では以前にもまして水素エネルギーに対して熱い目が向けられてきております。そこで、この機会をとらえますますの会員の増強をはかり、更に活動の充実を図りたいと考えております。会員の関係者で、水素エネルギーに興味のある方または応援して頂けそうな方々にお声を掛け入会のお誘いをして頂けたら有り難いと思っております。本会の活動及び入会の案内は、本紙の後半に記載されておりますので、宜しくお願い致します。

5. 水素エネルギーニュース発行について

年2回の会誌の発行のみでは、なかなか水素に関する

情報をタイムリに会員の皆様にお届けできないという反省に基づいて、水素エネルギー協会編集委員会では、「水素エネルギーニュース」を不定期の発行ですが皆様にお届けしております。また、会員諸氏からの忌憚りの無いアドバイスを心よりお待ちしております。併せて、情報の提供をして頂けたら幸いです。連絡先は、下記「広告掲載のお願い」の欄に記した所です。

6. 資料の掲載について

メーカーが自社の製品(ただし、水素エネルギーに関するもの)を有料(1万円/頁:最大3頁)で紹介出来るページを設けました。是非とも皆様および関係者の参加をお願い致します。

7. 広告掲載のお願い

会誌及び水素エネルギー協会大会予稿集に掲載する広告を募集しております。1頁当たり3.5万円です。

連絡先：

横浜国立大学 教育人間科学部内
 水素エネルギー協会事務局
 担当：谷生 重晴、米富 美登代
 TEL&FAX：045-339-3996
 E-mail：secretary@hess.jp
 Web：http://www.hess.jp